

### Q.3

血液培養採血時の手袋について、滅菌手袋と未滅菌手袋のどちらを推奨しようかと決めかねています。どちらがいいでしょうか？《病院》

#### 【Q.3 回答】

当院では基本的には未滅菌手袋を装着して行っています。血管がわかりにくく消毒後に再度血管を確認する必要がある場合は、滅菌手袋を装着しますが、できる限り消毒後に刺入部に触れることは避ける必要があります。

滅菌手袋装着をマニュアルに記載している施設もあります。

以下は、当院の血液培養採血時マニュアルの抜粋です。よかったら、参考にしてください。

#### 4. 検体採取

- 1) トップラミネートを採血部位の下に敷く
- 2) 駆血帯を装着し、採血部位を決定する
- 3) 駆血帯を外し、採血部位をアルコール綿でよく清拭し、ポビドンヨードで2回消毒する
- 4) 駆血帯を装着する
- 5) 手指衛生を行い、未滅菌手袋を装着する
- 6) 採血(16~20ml)を行う
- 7) 嫌気・好気採血ボトルの蓋を外し、ゴム栓をアルコール綿で消毒する
- 8) 注射器の血液を、ブラッド・トランスファーデバイスを使用し8~10mlずつ分注し、ゆっくり混和する
- 9) ラベルに採血部位を記載し、嫌気・好気各1本にラベルを貼る
- 10) 1セット目と同様に、2セット目を採血し、ラベルも同様に貼る
- 11) 血液培養ボトルを速やかに検査室へ提出する